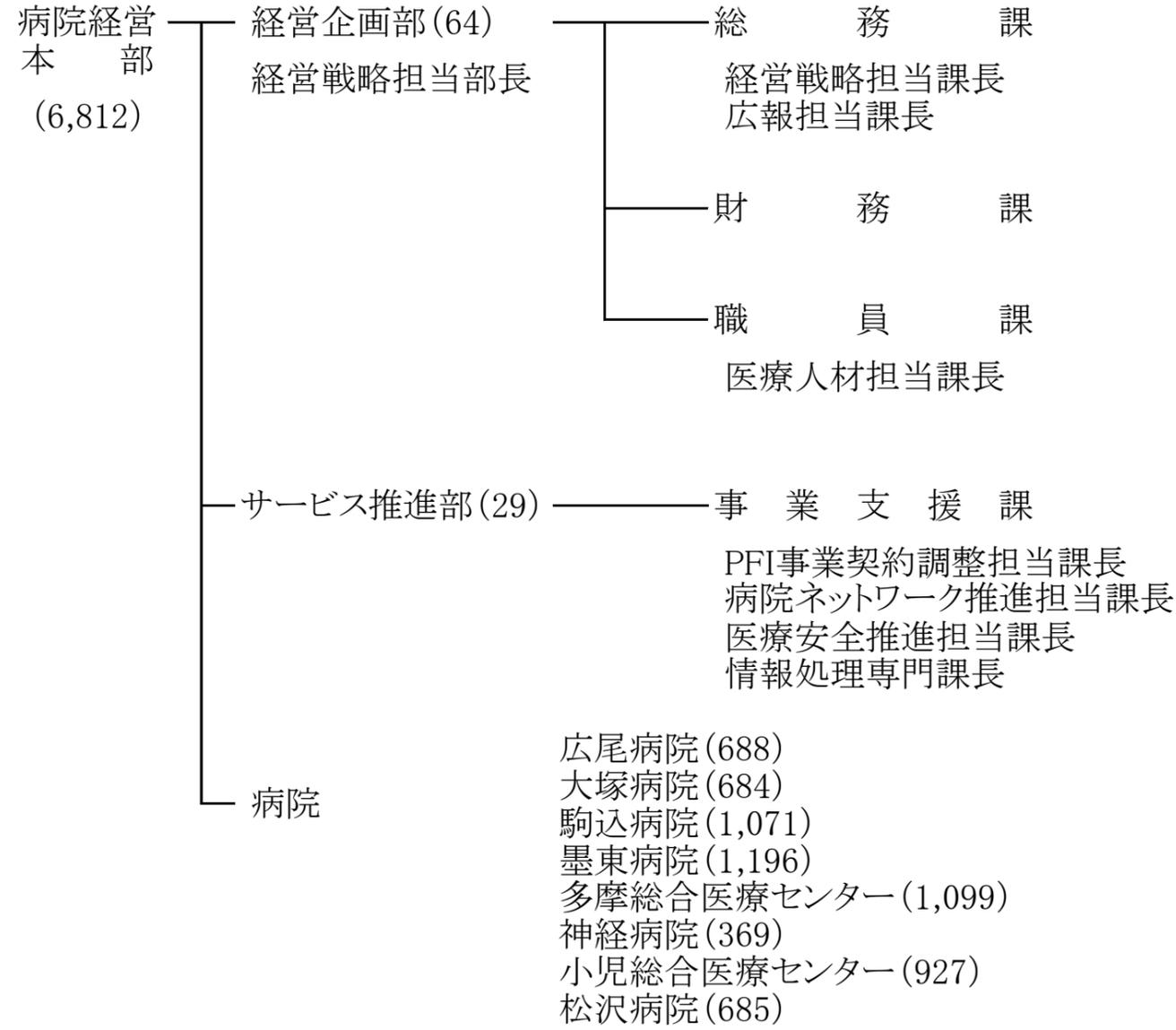
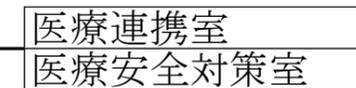
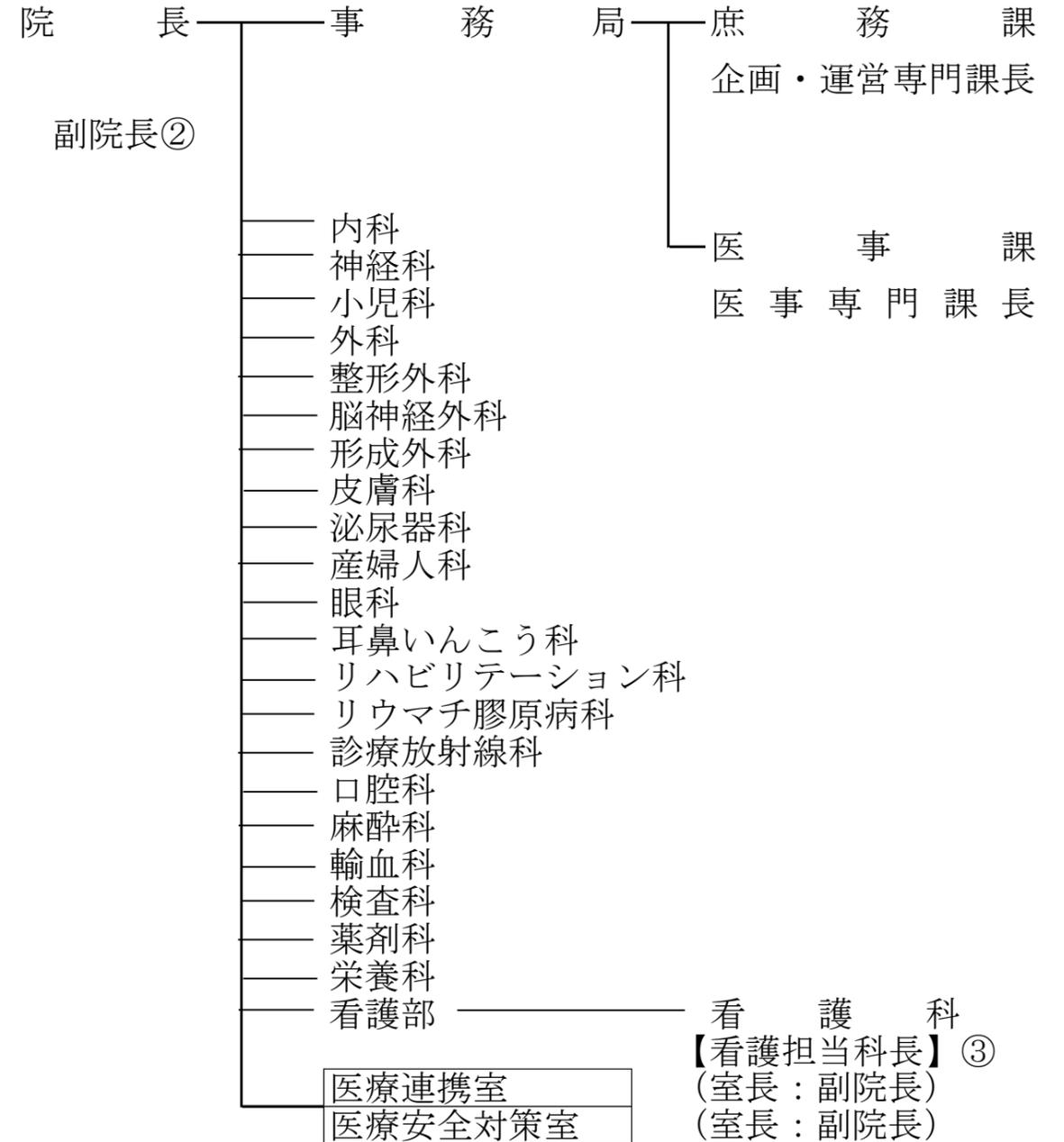


病院経営本部 組織図(平成28年5月1日現在)

(1) 本部組織(2部4課)



(2) 都立病院の組織(代表的な例)



(室長：副院長)
(室長：副院長)

□ 院内組織

※監理団体あり
公益財団法人東京都保健医療公社

第1回都政改革本部会議実施後の病院経営本部における検討経過

平成28年9月6日（火） 第1回自律改革作成会議<本部内管理職>

- 自律改革の視点を共有し、対応方針を検討
- 若手職員の意見も踏まえ、課題と取組の方向性の洗出しを各課に指示

平成28年9月9日（金） 第2回自律改革作成会議

- 若手職員の意見も踏まえた各課の意見を集約
- 自律改革の柱立てを検討
- 課題と取組の方向性を検討

平成28年9月12日（月） 第3回自律改革作成会議

- 自律改革の具体的な取組とスケジュール等を検討

平成28年9月14日（水） 第4回自律改革作成会議

- 自律改革（案）を作成

平成28年9月15日（木） 院長・事務局長会の開催

- 現場からの意見を聴取し、資料に反映

平成28年9月21日（水） 第5回自律改革作成会議

- 20日の意見公開会を踏まえ、取組内容やスケジュール等再確認
- 10月1日付で「都立病院改革本部」を設置（予定）

平成28年9月23日（金） 院長・事務局長会の開催

- 現場への周知徹底

病院経営本部の自律改革

《都立病院改革の推進》

背景：都立病院をめぐる環境は大きく変化。時代に即した病院運営が求められている。

第1の柱 今後の都立病院が担うべき医療のあり方の検討

～ 地域医療構想や今後の医療環境の変化を踏まえ、都立病院の役割と経営を再点検

【課題】

- 行政が担うべき医療の整理
- 病院経営の効率性の向上

【改革の進め方】

- 都立病院経営委員会
における分析・検討
(6月に着手済・29年度報告)

【解決の方向性】

- 都立病院の役割の明確化
- 効率的な経営実現による
収支改善

- 視点 ①都民ニーズに応えた医療サービスの提供（都民ファースト）
②収益力・コストの検証（税の有効活用）
③外部人材を入れたオープンな場での検討（情報公開・外部の知見の活用）

第2の柱 日常的に業務改善を行う組織づくり

～ 患者に寄り添った病院運営の実現と、都庁最大組織が持つ潜在力を最大限活用

【課題】

- 患者の声の把握・反映
- 職員の改善意見の反映

【改革の進め方】

- 既存制度の検証・改善
- 職員満足度調査等の活用
(年度内に順次実施)

【解決の方向性】

- PDCAサイクル定着による
不断の業務改善の実施
- 自律改革の風土醸成

- 視点 ①患者の声を業務改善に反映（受益者の声の反映）
②職員の声を掘り起こし業務改善に反映（現場の知恵の活用・改革意識定着）
③上記①②を外部に発信（情報公開）

都立病院改革の推進

都民ファーストを体現した
都立病院の運営

第1の柱 今後の都立病院が担うべき医療のあり方の検討

現状と課題:

- 都立病院に求められる医療機能に変化の兆しがある
(背景: 少子高齢化、地域医療構想等)
- 税の有効活用の観点から、更なる経営効率化を追求

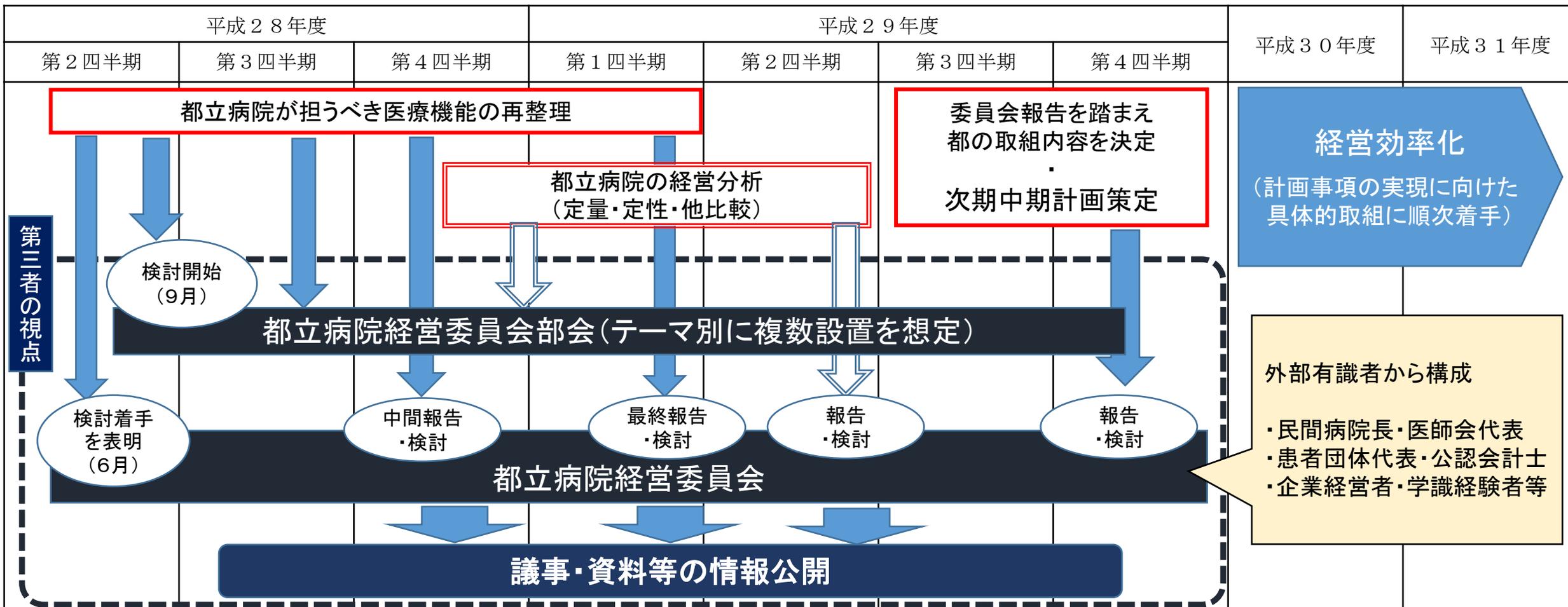


解決の方向性:

- まずは、都が担うべき医療機能を明らかにする
- 都の役割を効率的に全うするための具体的な手法の検討
(経営形態も検討対象)

改革の方法・スケジュール

※ 既に開始した中期計画策定の検討と不可分であるため、経営効率化等についても合わせて経営委員会に諮る。



都立病院では、各病院又は病院横断的に、これまで様々な業務改善を行ってきた
しかし、各取組の実施結果を検証し、次年度事業へのフィードバックを促進する仕組みが不十分
個々の取組を組織全体で共有・検証し、業務改善が継続的に行われるPDCAサイクルの確立を目指す

PDCAサイクルの確立

- ・患者の声の把握
- ・職員の声の掘り起し
- ・チームによる検討

各病院での取組

- ・BSCに基づく業務改善
- ・サービス向上や外来運営など
各種委員会活動

各コメディカル科長会

- ・人材育成（キャリアプラン）
- ・専門性向上（資格取得支援）
- ・医療安全

新設 「都立病院業務改善委員会」の設置

- ・各部門の取組の検証
- ・必要な支援
- ・PDCAサイクルの活性化

報告

「都立病院運営会議」
(全病院長等で構成)での評価

患者満足度アンケート

- ・平成8年度より実施
- ・患者さんの声を医療
サービスに反映

職員満足度調査

- ・平成16年度から実施
- ・常勤職員（約6,800人）全員に実施
- ・職員の満足度や問題意識等を把握

テーマ別改善運動

- ・平成3年度から実施
- ・27年度は227サークル
が参加

情報公開の推進

患者に寄り添った病院運営の実現

<スケジュール>

28年度 準備PTの設置、新たな業務改善の仕組みの検討

29年度 改善委員会発足、新たな仕組みによる業務改善の実施及び検証